

○ 委員会の概要

(1) 常任委員会

ア 県民環境委員会

日 時 6月27日(金) 午後0時58分～午後3時2分

出席者 鳴海やすひろ 柳沢英希 正副委員長

神戸洋美 石井芳樹 山本浩史 成田 修 佐藤英俊 村瀬正臣

高木ひろし 福田喜夫 永田敦史 各委員

県民文化局関係

○ 付託案件

・議案

議案番号	議 案 件 名	審査結果
104	令和7年度愛知県一般会計補正予算(第2号)	全員一致可決
112	財産の出資について	〃
121	愛知県公立大学法人定款の変更について	〃

○ 主に論議された事項

- ・ 高校生等臨時支援金の対象学校種及び県内における対象学校の設置状況
- ・ 高校生等臨時支援金の申請方法及び受給条件
- ・ 愛知県陶磁美術館における休憩及び飲食場所の整備
- ・ 愛知県陶磁美術館の地方独立行政法人化のスケジュール
- ・ 近年の消費生活相談件数の推移
- ・ 地方消費者行政強化交付金の概要
- ・ 推進事業に対する地方消費者行政強化交付金の終了による県内市町村への影響
- ・ 新しい相談支援システムに係る交付金及び消費生活相談員等への技術的支援の有無
- ・ 県内の令和6年度消費生活相談員資格試験の合格者数及び令和7年度の報酬月額
- ・ 消費生活相談員の人材確保に係る今後の県の取組
- ・ 国際芸術祭あいち2025の目指す姿
- ・ 国際芸術祭あいち2025の作家の選出経緯及び起こりうる混乱への対策
- ・ 県独自の私立高等学校等授業料軽減補助金を拡充した経緯と根拠
- ・ 私立高等学校等授業料軽減補助金の非対象世帯の年収階層ごとの割合及び負担金額
- ・ 私立高校授業料実質無償化の実施に伴う保護者負担額の変化
- ・ 私学助成の拡充に対する県の考え
- ・ 私立高校等の便乗値上げに対する県の対応
- ・ 高等学校等就学支援金制度創設後の国公立学校及び私立高校の欠員数の推移
- ・ あいち・なごやインターナショナル・アニメーション・フィルム・フェスティバルの開催経緯と今後の取組
- ・ 消費者に対するカスタマーハラスメントの防止に向けた県の取組
- ・ キャリアプラン早期育成事業の内容及び出前講座の成果

- ・公益財団法人山田進太郎D＆I財団が主催するG i r l s M e e t S T E M事業の内容と県の関わり

日 時 6月30日（月）午後0時58分～午後2時12分

出席者 鳴海やすひろ 柳沢英希 正副委員長

神戸洋美 石井芳樹 山本浩史 成田 修 佐藤英俊 村瀬正臣

高木ひろし 福田喜夫 永田敦史 各委員

環境局関係

○ 主に論議された事項

- ・先行実施する矢作川浄化センターを始めとするP P A事業の現状と導入拡大に向けた取組
- ・ペロブスカイト太陽電池普及拡大プロジェクトのP P A事業との関係性及び今後の取組
- ・環境イノベーションプロジェクトの進捗と今後の取組
- ・あいち環境イノベーションコンソーシアムの役割及び新規プロジェクトの採択予定
- ・県内市町村におけるクーリングシェルターの設置状況と県の支援
- ・廃食用油の資源循環に向けた市町村及び県の取組状況
- ・P F O A及びP F O Sに係る水質基準の暫定指針値に関する国の最近の動き
- ・県内における両物質の調査結果及び暫定指針値を超過した地下水の健康への影響
- ・春日井市における地下水汚染原因の調査状況
- ・P F O A及びP F O Sの生活用品への使用状況と危険性
- ・ごみ処理施設及びごみ収集車におけるリチウムイオン電池による火災等の発生状況
- ・リチウムイオン電池の適正処理及び火災事故発生防止に向けた取組状況

日 時 7月8日（火）午前11時27分～午前11時30分

出席者 鳴海やすひろ 柳沢英希 正副委員長

神戸洋美 石井芳樹 山本浩史 成田 修 佐藤英俊 村瀬正臣

高木ひろし 福田喜夫 永田敦史 各委員

○ 付託案件

- ・議案

議案番号	議 案 件 名	審査結果
131	令和7年度愛知県一般会計補正予算（第3号）	全員一致可決

○ 主に論議された事項

- ・なし

イ 福祉医療委員会

日 時 6月27日（金）午後0時58分～午後4時18分

出席者 杉浦正和 島 孝則 正副委員長

坂田憲治 新海正春 政木りか 平松利英 横田たかし 天野正基

鈴木まさと 日比たけまさ 加藤貴志 下奥奈歩 阿部武史 各委員

○ 付託案件

・議案

議案番号	議 案 件 名	審査結果
104	令和7年度愛知県一般会計補正予算（第2号）	賛成多数可決

・請願

請願番号	請 願 件 名	審査結果
1	「おかしくないですか?!日本人、愛知県民、謎の大量死、原因は高齢化でもコロナでも説明できない。ではなにか?!原因追及を求める」について	賛成者なし 不 採 択
2	「未成年の新型コロナワクチン接種後体調不良者への調査を求める」について	〃
3	「コロナワクチンのロット番号ごとの被害調査を求める」について	〃
4	「新型コロナワクチン特定ロット『3005785』接種後、死亡事例や、健康被害の愛知県内の調査と被害の周知を求める」について	〃
5	「孤独死不審死の場合の死亡日を決定する際コロナワクチン接種歴との関係調査を求める」について	〃
6	「調査せよ。豊川でコロナワクチン接種翌日に13歳男児が自殺。接種後の自殺は各地で起きている。接種後精神に及ぼす影響、被害調査を求める」について	〃
7	「新型コロナワクチン副反応疑い報告における国の審議会について県として国に要望を求める」について	〃
8	「『死亡日を開示せよ』コロナワクチンの評価、総括は自治体にあるデータで分析可能。何故隠す?!死亡日データを開示してワクチンの評価を求める」について	〃
13	「予防接種健康被害救済制度の周知を求める」について	賛成少数 不 採 択
14	「『新型コロナワクチン接種後の国の健康被害救済申請及び県の副反応等見舞金の申請状況について』のマスコミ向け文書の県民への公表を求める」について	〃
15	「新型コロナワクチン接種記録の保存期間延長を求める」について	〃
16	「コロナワクチン接種に注意が必要な人に関する周知を求める」について	〃
17	「予防接種健康被害救済制度と副反応疑い報告制度との突合調査、案内を求める」について	〃

請願番号	請 願 件 名	審査結果
18	「各市町村、愛知県内の病院に正しく新型コロナワクチン副反応疑い報告が行われるよう周知依頼を求める」について	賛 成 少 数 不 採 択
19	「予防接種健康被害救済制度申請時、必要な医師の受診証明、カルテの写しを被害者が苦勞する事なく取得できるよう病院や医師に通知を出す事を求める」について	〃
20	「コロナワクチンの接種事業総括の為のワクチンハラスメント調査を求める」について	〃

○ 主に論議された事項

- ・依存症に対応できる医師を養成するための寄附講座の対象者、人数、講座の形式及び来年度以降の計画
- ・電子処方箋の施設別の全国及び本県の導入率、電子処方箋を導入するメリット、導入を促進するための国の対応及びリフィル処方箋の概要
- ・訪問介護事業の役割と重要性、介護報酬の引き下げ及び事業所への影響に対する県の認識
- ・訪問介護事業所が行う人材確保経営改善に向けた取組支援に対する県の認識
- ・電子処方箋の導入が進まない理由及び今回電子処方箋導入に対する補助を行う理由
- ・今回の補正予算において訪問介護事業所等のみを支援対象とした理由及び6月補正で増額を行うにあたっての考え方
- ・訪問介護サービス提供体制確保支援事業費補助金の対象となる訪問介護事業所等の数及び補正予算額の積算方法
- ・本県の国民健康保険における外国人の被保険者数、国民健康保険料の収納率と収納状況を踏まえた県の認識及び外国人の被保険者の収納率向上に向けた県の取組
- ・市町村の介護保険料に差が生じている要因
- ・現在、財政安定化基金の貸付・交付を受けている自治体の有無、これまでの貸付・交付状況及び本県の介護保険制度を持続可能なものとするための今後の取組
- ・臨床研修制度の概要、国・県・臨床研修病院の役割分担、定員の配分方法及び定員の配分理由の明確化に対する認識
- ・これまでの新型コロナワクチンの接種実績、国内外での新型コロナワクチンの効果及び副反応の発生状況や重篤性に対する評価
- ・新型コロナワクチンに関する国際的な動向に関する情報収集や分析の状況、国の接種方針に対する認識及び高齢者等の新型コロナワクチン接種に対する不安を払拭するための取組
- ・令和7年度に市町村が行うワクチン接種助成制度の取組及び県独自の助成予定の有無
- ・リトルベビーハンドブックの配付方法及び配付実績
- ・リトルベビーハンドブックの作成手順、記載内容に対する利用者からの意見及び改訂に向けた検討状況
- ・がん患者へのアピアランスケアの実施自治体数、実績、予算の執行状況、令和6年度に実施した市町村ヒアリング結果及び今後の取組
- ・がん患者以外のアピアランスケアの支援
- ・障害者手帳のカード化、障害者手帳の利便性の向上に対する考え方及びミライロIDの利

用状況

- ・ 県内の被爆者数、被爆者健康手帳交付者数及び被爆者の平均年齢
- ・ 愛知県原水爆被災者の会慰霊式典に対する補助金額
- ・ 県内のDMA Tのチーム数及び訓練内容
- ・ 総合看護専門学校における災害看護の指導方法
- ・ 社会的養護自立支援拠点事業の実施状況、支援内容の周知方法、経済的支援の方法、県が直接事業を実施している理由及び民間支援団体との連携に対する考え方
- ・ 地域密着型特別養護老人ホーム整備の補助単価増額に対する考え方
- ・ 敬老祝い品贈呈事業の県内市町村及び他の都道府県の実施状況
- ・ 今年度の本県の100歳のお祝い品の金額、対象人数、総額予算、財源及び過去の実績
- ・ 敬老祝い品の贈呈方法、県が敬老祝い品を贈呈している意義及び今後の事業の在り方に対する考え方

日 時 7月8日（火）午前11時28分～午前11時44分

出席者 杉浦正和 島 孝則 正副委員長

坂田憲治 新海正春 政木りか 平松利英 横田たかし 天野正基

鈴木まさと 日比たけまさ 加藤貴志 下奥奈歩 阿部武史 各委員

○ 付託案件

・ 議案

議案番号	議 案 件 名	審査結果
131	令和7年度愛知県一般会計補正予算（第3号）	全員一致可決

○ 主に論議された事項

- ・ 子ども食堂が果たしている役割に対する県の認識
- ・ 子ども食堂食材費高騰対策支援金の対象期間を7月から9月までとした理由
- ・ 子ども食堂食材費高騰対策支援金の対象となる子ども食堂、1か所あたりの支援額及び支援額の積算根拠
- ・ 子ども食堂食材費高騰対策支援金の交付期間延長の検討状況

ウ 経済労働委員会

日 時 6月27日（金）午後1時～午後4時5分

出席者 日高 章 細井真司 正副委員長

直江弘文 久保田浩文 近藤裕人 田中泰彦 神谷和利 宮島謙治

かじ山義章 桜井秀樹 阿部洋祐 大久保真一 神谷まさひろ 各委員

経済産業局・労働局・観光コンベンション局・労働委員会事務局関係

○ 付託案件

・議案

議案番号	議 案 件 名	審査結果
104	令和7年度愛知県一般会計補正予算（第2号）	全員一致可決
105	ソーシャルイノベーション創出基金条例の制定について	〃
106	愛知県カスタマーハラスメント防止条例の制定について	〃
110	愛知県国際展示場条例の一部改正について	〃
122	訴えの提起について（過払報酬返還等請求事件）	〃

・請願

請願番号	請 願 件 名	審査結果
21	「業務上コロナワクチンを接種し、健康被害を受けた労働者に労災認定の可能性がある事の周知を求める」について	賛成者なし 不 採 択

○ 主に論議された事項

- ・ソーシャルイノベーション創出基金の原資
- ・カスタマーハラスメント防止条例による事業者の相談窓口とその周知
- ・カスタマーハラスメント防止条例制定の経緯、罰則を設けない理由
- ・消費生活相談員のカスハラ被害
- ・カスハラの定義、カスハラ防止に関する事業内容
- ・STATION Aiを活用した障害者に対するスタートアップ支援
- ・AICHI STARTUP BATTLE 2024の実績と今年度の取組
- ・朝の小1の壁問題への認識、取組内容
- ・多様な働き方の環境整備のための国助成制度の支給実績
- ・朝の小1の壁に悩む保護者や企業からの相談窓口の運用状況
- ・燃料電池商用車の導入促進に関する重点地域
- ・刈谷イノベーション推進プラットフォームとSTATION Aiとの連携
- ・東三河スタートアップ推進協議会とウェルネスバレー推進協議会のこれまでの成果
- ・今後のSTATION Aiパートナー拠点拡大
- ・ツーリズムEXPOジャパン及びVISIT JAPANトラベル&MICEマート2025参加への取組状況
- ・あいち・なごやFASHION DAYSの内容、プロモーションの検討状況
- ・AXIA EXPO 2025での取組と成果、開催テーマ、県外企業の展示場所

- ・新あいち創造研究開発補助金の成果
- ・新あいち創造研究開発展に出展した S T A T I O N A i 参画企業
- ・ A i c h i S k y E x p o の指定管理者の運営
- ・新あいち創造研究開発展出展業者への取組
- ・経済産業局と労働局が協働した中小企業の D X 推進

日 時 6 月 30 日（月）午後 0 時 58 分 ～ 午後 1 時 46 分

出席者 日高 章 細井真司 正副委員長

直江弘文 久保田浩文 近藤裕人 田中泰彦 神谷和利 宮島謙治

かじ山義章 桜井秀樹 阿部洋祐 大久保真一 神谷まさひろ 各委員

企業庁関係

○ 主に論議された事項

- ・県営水道、工業用水道の老朽化施設の更新
- ・ A I による管路劣化度診断と診断結果の活用方法
- ・知多浄水場の設備更新における新たな取組
- ・水道週間の取組
- ・あいちの水のデザインの工夫と活用方法
- ・イメージソングあいちの水を活用した P R
- ・水道料金の無償化に対する県の考え
- ・東京都における水道の料金制度
- ・企業庁における D X に向けた取組
- ・用地の分譲対象となる業種
- ・民間企業のノウハウの活用
- ・データセンターの誘致

日 時 7 月 8 日（火）午前 11 時 28 分 ～ 午前 11 時 42 分

出席者 日高 章 細井真司 正副委員長

直江弘文 久保田浩文 近藤裕人 田中泰彦 神谷和利 宮島謙治

かじ山義章 桜井秀樹 阿部洋祐 大久保真一 神谷まさひろ 各委員

○ 付託案件

- ・議案

議案番号	議 案 件 名	審査結果
131	令和 7 年度愛知県一般会計補正予算（第 3 号）	全員一致可決

○ 主に論議された事項

- ・電力契約の区分
- ・特別高圧電力のみを県が支援する理由

- ・ 支援対象となる中小企業
- ・ 過去の支援実績
- ・ 中小企業特別高圧電力価格高騰対策支援金の積算根拠

エ 農林水産委員会

日 時 6月27日（金）午後0時59分～午後2時55分

出席者 安井伸治 中村貴文 正副委員長

中野治美 須崎かん 島倉 誠 山田たかお 中村竜彦 浦野隼次

鈴木 純 谷口知美 古林千恵 末永けい 各委員

○ 主に論議された事項

- ・ 農地の大区画化による生産コストの削減
- ・ 新規就農者数の推移と「食と緑の基本計画 2025」における達成度
- ・ 就農相談の内容の内訳と相談者の就農状況
- ・ 農業後継者の親元就農支援の取組
- ・ 農作業中の熱中症による健康被害の実態と予防対策
- ・ 令和6年度の夏の米不足の要因
- ・ 県内の米の作付面積の推移、生産量と需要量の状況
- ・ 生産者から買い取る米価の県内の状況
- ・ 県による米の備蓄
- ・ 県による米の輸入や市町村による米の輸入に対する県の支援
- ・ 県による米の生産
- ・ 県内の市町村が農業を行っている事例
- ・ 農泊の推進と農泊推進ネットワーク会議の設立の経緯
- ・ 農泊推進ネットワーク会議の本年度の取組と会議への参加の考え方
- ・ 外国資本による森林の取得について全国の状況と本県の状況
- ・ 外国資本による森林の取得について県の認識と今後の対応
- ・ 自治体等による森林の取得
- ・ 農地中間管理機構の現在の課題と今後の対応
- ・ 農業総合試験場における新品種の開発
- ・ ゆめのかが長崎県で盛んに生産されている理由
- ・ 愛きらりについて現在の普及状況
- ・ 品種改良の過程で生まれた系統の活用の状況
- ・ 新しい農法に取り組む米農家への技術的支援
- ・ 農福連携の県内の取組主体数、農業者と福祉事業者の内訳
- ・ 県の農福連携相談の内容と内訳、対応状況
- ・ 県の農福連携技術支援者数とその活用状況
- ・ 農福連携相談窓口におけるマッチング件数
- ・ ユニバーサル農園について県の取組状況

- ・農福連携における県の販路拡大の取組とノウフクの日の活用
- ・農福連携の推進について県の今後の対応
- ・農福連携を進めていくに当たっての課題
- ・県の森林資源のバイオマス利用の現状
- ・エネルギーの森の整備

日 時 7月8日（火）午前11時29分～午前11時39分

出席者 安井伸治 中村貴文 正副委員長
 中野治美 須崎かん 島倉 誠 山田たかお 中村竜彦 浦野隼次
 鈴木 純 谷口知美 古林千恵 末永けい 各委員

○ 付託案件

・議案

議案番号	議 案 件 名	審査結果
131	令和7年度愛知県一般会計補正予算（第3号）	全員一致可決

○ 主に論議された事項

- ・畜産と水産の市場価格の状況
- ・畜産と水産の飼料の価格
- ・飼料価格高騰対策支援金の支払方法

オ 建設委員会

日 時 7月1日（火）午後0時59分～午後3時4分

出席者 丹羽洋章 杉浦友昭 正副委員長
 横井五六 神野博史 川嶋太郎 石塚吾歩路 林 文夫 河合洋介
 松本まもる 山口 健 井上しんや 園山康男 喚田孝博 各委員

○ 付託案件

・議案

議案番号	議 案 件 名	審査結果
104	令和7年度愛知県一般会計補正予算（第2号）	全員一致可決
113	財産の買入れについて	〃
115	工事請負契約の締結について（総合治水対策特定河川工事（大山川調節池本体2号工））	〃
116	工事請負契約の締結について（名古屋東部地区新設特別支援学校（仮称）校舎建築工事）	〃
117	工事請負契約の締結について（西三河北部地区新設特別支援学校（仮称）校舎建築工事）	〃
119	工事請負契約の変更について（道路改良事業一般国道419号蛇抜高架橋上部工事）	〃

議案番号	議 案 件 名	審査結果
120	特定事業契約の変更について	全員一致可決

○ 主に論議された事項

- ・アドバンスドエアモビリティアジアシンポジウムの内容
- ・アドバンスドエアモビリティアジアシンポジウム開催費補助金の内容、目的及び効果
- ・令和6年度における緊急輸送道路の整備及び緊急輸送道路の無電柱化の主な事業箇所
- ・令和7年度における緊急輸送道路の整備及び緊急輸送道路の無電柱化の取組
- ・国道247号鹿島バイパス4車線化事業の現状及び今後の取組
- ・県内の土砂災害の発生件数及び被害状況
- ・県内の土砂災害警戒区域外における土砂災害の発生件数
- ・2024年8月27日に蒲郡市竹谷町大久古において発生した土砂崩れに関する調査報告書を踏まえた土砂災害警戒区域の指定要件に関する見解
- ・土砂災害警戒区域外の蒲郡市竹谷町大久古で発生した土砂崩れを踏まえた今後の対策
- ・2巡目の橋梁点検の結果及び修繕状況
- ・橋梁点検の効率化に向けた県の取組
- ・国道473号岡崎額田バイパス整備の総事業費及び事業期間
- ・国道473号岡崎額田バイパスの交通の現状及び見通し
- ・国道473号岡崎額田バイパスの四車線化の取組
- ・精密診断法による耐震補強設計費補助制度の概要及び制度創設済市町村数並びに制度利用実績
- ・精密診断法を行える設計者数の現状及び当該設計者数を増やすための取組
- ・精密診断法による耐震補強設計費補助制度創設に向けた市町村への働きかけ
- ・精密診断法を行える建築士養成のための取組
- ・精密診断法の普及に向けた今後の取組
- ・県営都市公園における落雷事故防止対策の現状
- ・県営都市公園における有料施設利用者に対する雷の危険性の注意喚起
- ・県道生平幸田線の幅員狭小箇所の道路拡幅の現状及び今後の取組
- ・衣浦港、三河港港湾脱炭素化推進計画に基づく脱炭素の取組及び計画実現に向けた課題
- ・県道生平幸田線の幅員狭小箇所の道路拡幅の現状及び今後の取組
- ・港湾地域内にある県有施設へのペロブスカイト太陽電池の導入可能性
- ・県内港湾におけるクルーズ船寄港の現状
- ・クルーズ船誘致に向けた県としての取組
- ・国の下水道管路の全国特別重点調査実施の背景
- ・本県の流域下水道における全国特別重点調査の実施状況及び調査結果を踏まえた今後の対応

カ 教育・スポーツ委員会

日 時 7月1日（火）午後0時58分～午後4時46分

出席者 杉江繁樹 江原史朗 正副委員長

峰野 修 いなもと和仁 高桑敏直 山下智也 南部文宏 杉浦哲也

富田昭雄 村寫嘉将 岡 明彦 筒井タカヤ 各委員

○ 付託案件

・議案

議案番号	議 案 件 名	審査結果
104	令和7年度愛知県一般会計補正予算（第2号）	全員一致可決
111	愛知県立学校条例の一部改正について	〃
123	訴えの提起について（定時制課程及び通信制課程修学資金貸付金返還請求事件）	〃
124	訴えの提起について（奨学金貸付金返還請求事件）	〃

○ 主に論議された事項

- ・公立高等学校等就学支援事業費の取扱い
- ・公立高等学校等奨学給付金支給費の給付日
- ・県立大学までの一貫教育に対する県教育委員会の見解
- ・中学校の35人学級の先行導入
- ・県立学校や県内の小中学校の給食時間の適切な確保
- ・県立学校の空調設置状況及び今後の取組
- ・児童や生徒のサングラス着用希望時の対応
- ・スクールロイヤーの2024年度の活用状況及び今後の活用、スクールロイヤーを活用した教職員への研修内容
- ・アジア・アジアパラ競技大会のPR資材配付予定、機運醸成に向けた今後の取組及び選手等関係者や観客の輸送ルートに関する関係市町村との調整状況
- ・2018年以降に県内の学校管理下において発生した熱中症の重症件数、中等症の件数把握方法
- ・軽度の熱中症や重症化を免れた事例を教育委員会において把握、分析する重要性に対する県教育委員会としての認識
- ・教職員の熱中症対策や見識を深める取組
- ・大塚製薬との包括連携協定のもと、熱中症対策アドバイザーの資格を得た教職員の人数及び現在の資格保持人数
- ・コロナ禍で中止となった東京2020大会に際して、教育事業のうち、特に教育意義が大きかったと考えられる事業とその理由
- ・東京2020大会における県内のオリンピック・パラリンピック教育推進校の成果と課題及びそれらを踏まえたアジア・アジアパラ競技大会への活用方針
- ・アジア・アジアパラ競技大会を機会とする県内の児童や生徒への体験型教育の事業内容

- ・アジア・アジアパラ競技大会の際に、市町村単位で実施されるフレンドシップ事業の目的及び事業計画
- ・構内教育支援センター（校内フリースクール）の現状と課題
- ・義務教育段階における県内の民間フリースクール、校内教育支援センター及び市町村の教育支援センターに通っている児童生徒の人数並びに学校の出席扱いとなっている人数及び学校の出席扱いとなる場合の基準
- ・県教育委員会におけるフリースクールと学校が連携して子どもを支えるための具体的な方策
- ・高等学校図書館における新聞の複数配備及び新聞の一括購入における取組と成果
- ・内閣官房拉致問題対策本部が発行している子ども向け啓発冊子の作成目的及び県内公立小中学校での配付部数と活用方法
- ・名古屋市における教職員の盗撮事件に対する県教育委員会の認識と対策
- ・アジア・アジアパラ競技大会のボランティア応募者への手続の状況、ボランティア育成の方策、通常ボランティアと専門的なボランティアの違い
- ・アジア・アジアパラ競技大会における選手村の医療体制
- ・中高一貫校における中だるみ対策、教員の指導年数
- ・公立高校再編の今後の展望
- ・公立学校における部活動の地域移行に対する県教育委員会の見解
- ・県立高校における定員割れの要因
- ・専門高校における施設設備の整備及び実践的な知識・技術の習得
- ・公立高校の同窓会と校友会の活動状況の把握及び支援
- ・愛知県立高校進学フェアを開催することとなった経緯、目的及び概要
- ・公立高校教員に係る異動の必要性
- ・デフリンピックを支えている運営主体の組織と支援協力体制及び開催運営費
- ・アジア・アジアパラ競技大会を愛知県で開催することとなった経緯、国からの協力支援
- ・アジア・アジアパラ競技大会の選手村整備取りやめの経緯と代替策としてのクルーズ船の活用

日 時 7月8日（火）午前11時28分～午前11時35分

出席者 杉江繁樹 江原史朗 正副委員長

いなもと和仁 高桑敏直 山下智也 南部文宏 杉浦哲也 富田昭雄

村畠嘉将 岡 明彦 筒井タカヤ 各委員

○ 付託案件

・議案

議案番号	議 案 件 名	審査結果
131	令和7年度愛知県一般会計補正予算（第3号）	全員一致可決

○ 主に論議された事項

- ・学校給食費等への支援について県立高等学校の寄宿舍が対象外となる理由
- ・学校給食費等の支援額を算定した根拠

キ 警察委員会

日 時 7月1日（火）午後0時59分～午後2時40分

出席者 小木曾史人 伊藤貴治 正副委員長

松川浩明 鈴木喜博 青山省三 寺西むつみ 中根義高 ますだ裕二

高橋正子 藤原 聖 しまぶくろ朝太郎 柴田高伸 各委員

○ 付託案件

・議案

議案番号	議 案 件 名	審査結果
104	令和7年度愛知県一般会計補正予算（第2号）	全員一致可決
125	損害賠償の額の決定及び和解について（愛知県警察本部総務部留置管理課）	〃
126	損害賠償の額の決定及び和解について（愛知県警察本部交通部運転免許課）	〃
127	損害賠償の額の決定及び和解について（港警察署）	〃

○ 主に論議された事項

- ・一宮警察署の工事期間の延長理由やその影響と広報
- ・高齢者講習通知日の誤りによる損害賠償、今後の対策
- ・風俗営業に関する広告トラックの規制及び栄地区における歓楽街対策
- ・ローンオフENDER等への今後の対策
- ・特定小型原動機付自転車の安全対策と広報
- ・ゾーン30プラスの整備とまちづくりの調和
- ・匿名・流動型犯罪グループの情勢と今後の暴力団対策

ク 総務企画委員会

日 時 7月1日（火）午後0時59分～午後2時8分

出席者 神戸健太郎 朝日将貴 正副委員長

水野富夫 藤原ひろき 辻 秀樹 今井隆喜 増田成美 長江正成

森井元志 朝倉浩一 黒田太郎 木藤俊郎 各委員

防災安全局関係

○ 付託案件

・ 議案

議案番号	議 案 件 名	審査結果
114	工事請負契約の締結について（次世代高度情報通信ネットワーク市町村等設備整備工事）	全員一致可決

○ 主に論議された事項

- ・ 次世代高度情報通信ネットワークの整備の概要及び供用開始の時期
- ・ 次世代高度通信技術ネットワークの整備による効果
- ・ 令和7年1月から5月末までの高齢者の死亡事故の発生状況と特徴
- ・ 高齢歩行者への交通事故対策の取組
- ・ 高齢者への交通安全教育の取組
- ・ 愛知県の地震対策としての家具の固定率及び固定率の目標
- ・ 家具固定の必要性及び固定方法を県民に伝えるための取組
- ・ 災害時における映像情報の共有に関する協定の具体的な内容
- ・ 災害対策のためのドローン導入に係る財政的支援
- ・ 愛知県内の消防機関におけるドローンの導入状況
- ・ 消防団に対するドローンの操作に関する支援
- ・ 県内市町村におけるトイレトレーラーなどの移動式トイレの整備状況
- ・ トイレトレーラーなどの移動式トイレの導入に対する支援策
- ・ 南海トラフ地震等対策事業費補助金を使った市町村へのトイレトレーラーの導入支援の方針
- ・ 愛知県地域強靱化計画及び行動計画の見直し時期
- ・ 第3次あいち地震対策アクションプランの評価
- ・ 貯水槽の耐震化整備に係る支援の内容及び支援状況
- ・ 愛知県避難誘導標識等設置指針の内容
- ・ 電柱へ避難誘導標識等を設置する場合の手続き
- ・ 死体袋と遺体の処置体制の確保
- ・ 災害時におけるトイレトレーラーの活用
- ・ トイレトレーラーの平時における保管場所
- ・ 水素燃料を使ったなまず号の活用方法

日 時 7月2日（水）午後0時59分～午後2時21分

出席者 神戸健太郎 朝日将貴 正副委員長

水野富夫 藤原ひろき 辻 秀樹 今井隆喜 増田成美 長江正成

森井元志 朝倉浩一 黒田太郎 木藤俊郎 各委員

**政策企画局・総務局・人事局・会計局・選挙管理委員会事務局・監査委員事務局・
人事委員会事務局関係**

○ 付託案件

・議案

議案番号	議 案 件 名	審査結果
104	令和7年度愛知県一般会計補正予算（第2号）	全員一致可決
107	愛知県議会の議員及び愛知県知事の選挙における自動車の使用等の公営に関する条例の一部改正について	〃
108	愛知県県税条例の一部改正について	〃
109	職員の育児休業等に関する条例の一部改正について	〃
118	工事請負契約の変更について（愛知県豊田加茂総合庁舎建設工事）	〃
128	公安委員会の委員の選任について	全員一致同意
129	人事委員会の委員の選任について	〃
130	副知事の選任について	〃
諮問1	退職手当支給制限処分に係る審査請求に関する諮問について（樫尾 学）	全員一致で知事の裁決書（案）を適当と認める
諮問2	退職手当支給制限処分に係る審査請求に関する諮問について（馬場園洋平）	〃

・請願

請願番号	請 願 件 名	審査結果
11	『消費税5%引き下げを求める意見書』採択を求めるについて	賛成者なし 不 採 択
12	『インボイス制度廃止を求める意見書』採択を求めるについて	〃

○ 主に論議された事項

- ・近年の決算における実質収支額及び実質収支比率と水準に対する財政当局としての捉え方
- ・昨年度の実質収支である繰越金の活用方法
- ・退職手当支給制限処分に係る審査請求に関する審査請求人と処分庁の主張の主な争点と当時の状況を踏まえた審査庁としての判断
- ・職員の育児休業等に関する条例の一部改正の背景及び条例改正理由
- ・部分休業制度の条例改正前と改正後の違い
- ・常勤職員と非常勤職員の部分休業取得可能時間の違い

- ・在宅勤務時の部分休業の取得可否及び部分休業を取得した場合の給与への影響
- ・部分休業の具体的な申請方法
- ・商業施設等への期日前投票所の設置予定
- ・商業施設等への期日前投票所の設置促進に向けた県の取り組みと期日前投票所の設置場所の有権者への周知方法
- ・2026年1月から本県で導入されるフレックスタイム制の概要と時間外勤務の扱い
- ・フレックスタイム制の導入により期待される効果
- ・県の基金の運用方法と満期一括償還分の減債基金の債券運用方法
- ・減債基金を運用するために保有する債券の含み損が発生する可能性
- ・基金の一元的な運用における大口定期預金及び満期一括償還分の減債基金の債券運用による運用益
- ・大学生の東京一極集中が進む中、優秀な人材を呼び込むための本県の取組
- ・課題解決型学習（PBL）支援事業を実施する背景と具体的な実施方法

日 時 7月8日（火）午前11時28分～午前11時53分

出席者 神戸健太郎 朝日将貴 正副委員長

水野富夫 藤原ひろき 辻 秀樹 今井隆喜 増田成美 長江正成

森井元志 朝倉浩一 黒田太郎 木藤俊郎 各委員

○ 付託案件

・議案

議案番号	議 案 件 名	審査結果
131	令和7年度愛知県一般会計補正予算（第3号）	全員一致可決

○ 主に論議された事項

- ・米国関税措置を受けた緊急対応パッケージによる交付金の趣旨や金額及び対象となる事業
- ・LPガス価格高騰対策支援金の事業の内容及び支援金による値引き額